個に応じた教材(基礎・基本,発展)のいっそうの充実

ほじゅうのもんだい〜基礎・基本の確実な習熟



今の教科書にも掲載されているけど、設定がない単元があって 闲りました。

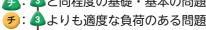
改訂の核心

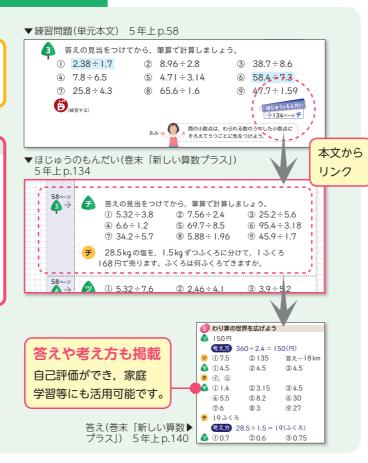
数2年~6年

巻末オプション教材「新しい算数プラス」に、本文の 練習問題とリンクした補充問題を設定しました。原則として 全単元に設定しています。

難易度別の2段階の問題で構成しているので、個の習熟度に 応じて取り組めます。

会: ③と同程度の基礎・基本の問題





おもしろ問題にチャレンジ〜学びを数学の世界で発展

改訂の核心

単元の学びを数学の中で生かす発展的な学習の問題を 巻末オプション教材「新しい算数プラス」に設定しました。 単元の学習後に、学びを数学の世界で生かし深めることが できます。 日常の世界で活用「いかしてみよう」 → p. 9

下のように、積に | がならぶかけ算があります。

友だちの考えを 読み取る場面も 設定しています。

 $37 \times 3 = 111$ 101×11=1111 $271 \times 41 = 11111$ 15873×7 = | | | | | |

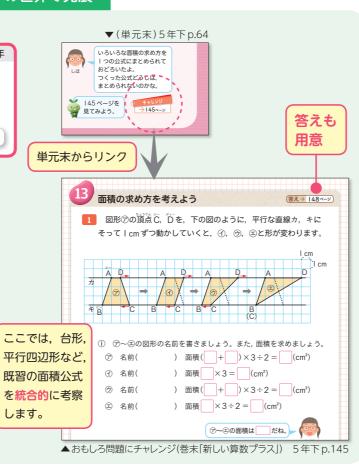
このことを使って、はるとさんは37×6の答えを、 みさきさんは | 0 | ×33 の答えを、筆算で計算しないで求める **芳法を説明しています。**

にあてはまる数を書きましょう。



37×6の6は、3×2と考えることが できます。 37×6=37×3×2なので、37×6の積は、 37×6の積は | | | の ⑦ 倍の 222 に

▲おもしろ問題にチャレンジ(巻末「新しい算数プラス」) 4年下p.143

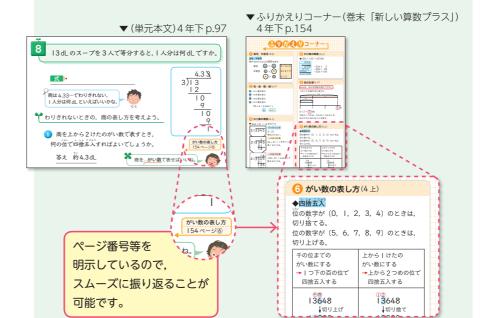


ふりかえりコーナー ~既習内容を端的に整理

改訂の核心!

數2年~6年

当該の巻の学習に必要な既習の内容をまとめました。理解の状況に 応じて、児童が自力で既習を確かめたり調べたりできます。主体的な 学習の習慣化にも有効です。



さく引~用語,記号を集約

改訂の核心

教2年~6年

当該の巻や学年で学習した用語、記号 をまとめました。最終ページ(裏表紙の 裏)に掲載しているので検索性も高く, 児童が自力で既習の用語や記号を 振り返ったり調べたりできます。

▼さく引(巻末「新しい算数プラス」) 2年下p.121



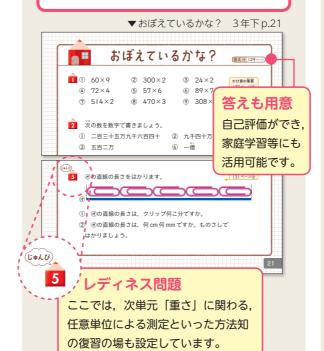


〜既習内容の理解を継続的に確認

改訂の核心

教1年~6年 * 時数配当外

復習問題です。各種学力調査の結果も 参考にしながら、取り扱う問題を選定、 配列しました。生きて働く知識・技能を 確実に習熟できます。



目次 ~学習のつながりや見通しを自覚

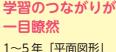
改訂の核心

数2年~6年

目次

単元ごとに、「前の学習」、「後の学習」を示しました。学習内容や 数学的な見方・考え方の関連や系統を意識できます。

▼6年 表表紙の裏~p.1



5年「合同な図形」

6年「対称な図形」 中1「平面図形」

きた数学的な

見方・考え方の一例を

可視化しています。



いろいろな計算とそのしかたを使うと…。

式の役割に注目すると… ○ 辺の長さや位置の関係 図形どうしの関係など 図形の何に 学年のはじめの 注目するかを決めて… 段階で、これまでに ▶ 数量の変わり方や関係に注目して…。 → 身のまわりの問題を解決するために、データを整理して表や 働かせ、成長させて グラフに表したり、特ちょうをつかんだりして…

> 5年までに学習したことを使って、 6年でさらに成長していこう。

ますりん